

サスカチュワン州概観

令和3年10月現在
在カルガリー総領事館

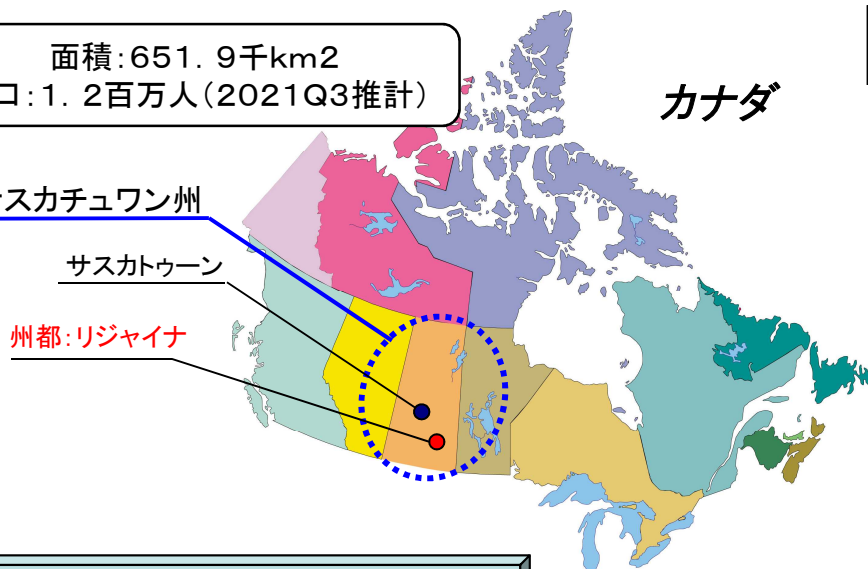
面積: 651.9千km²
人口: 1.2百万人(2021Q3推計)

カナダ

サスカチュワン州

サスカトーン

州都: リジャイナ



日・サスカチュワン州関係

1. 在留邦人数

527人(2019年10月1日現在、在留届ベース。)

2. 対日貿易(2020年)

対日輸出額 1.2十億加ドル(カナダ対日輸出の10.0%)

主要品目: カノーラ、小麦、大麦、麦芽

対日輸入額 102.5百万加ドル(カナダ対日輸入の0.8%)

主要品目: 建設機械、大型重機、金属パイプ

3. 姉妹都市提携

2019年8月、リジャイナ市と藤岡市が友好都市協定を締結。

4. 日・サスカチュワンの代表

日本公館なし。在カルガリー総の管轄。

在リジャイナ日本国名誉総領事。

サスカチュワン州駐日事務所(2021年1月開設)。

サスカチュワン州政治情勢

副総督: ラス・ミラスティ(2019年9月12日就任)

州首相: スコット・モウ首相(サスカチュワン党)(2018年2月2日就任)

現在の連邦議会議席数

サスカチュワン州14議席

下院

保守党 14

サスカチュワン州 6議席(空席1)

上院



保守党

CSG

無所属1

現在の州議会議席数(総数61)

サスカチュワン党 48

NDP 13

サスカチュワン州経済情勢

経済指標:

実質GDP: 77.2十億加ドル(加全体の4.1%)(2020年)

実質GDP成長率: ▲5.2%(加全体: ▲5.4%)(2020年)

失業率: 7.0%(加全体: 7.1%)(2021年8月)

主要産業: 農業(カノーラ、小麦、大麦、畜産等)、鉱業(石油、天然ガス、ポタッシュ、ウラン等)

農業: 平原3州の中で小麦及びカノーラの生産量が最も多い。

日本は同州のカノーラ輸出先として第2位。

ポタッシュ(Potash: 炭酸カリウム): 農業用肥料。世界最大規模のポタッシュ産業を有し、世界生産量の約3割を占める。

最近、バイオディーゼル用の大規模カノーラ処理施設、ヘリウム生産等投資呼び込みにより力を入れている。